岩盤ボーリング柱状図

調査名	二級河川二河川水系二河川支川２１外　応急対策業務
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　砂防

ボーリング名	21隣-No.1	調査位置	広島県安芸郡熊野町川角　（21隣堰堤）			北緯	34° 19’ 01.7737″
発注機関	広島県西部建設事務所			調査期間	平成30年11月 1日～平成30年11月 1日	東経	132° 34’ 35.7135″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	249.10m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦D-0
総削孔長	10.00m								エンジン	ヤンマー　NFD12	ポンプ	東邦製BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	原位置試験	室内試験	削孔状況 削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
1	247.60	1.50		礫混じり砂	褐								中～粗砂主体。φ10～20mmの亜角礫を10%程度含む。細粒分を若干含む。			5	1.15	5													
	247.30	1.80	B	玉石	褐灰								φ30cmの硬質な玉石。	11/3 1.85			1.45	300													
2				礫混じり砂	褐灰								粗砂主体。φ10～20mmの亜角礫を20%程度含む。細粒分を若干含む。			7	2.15	7													
3	245.60	3.50															2.45	300													
																19	3.15	19													
4				強風化花崗岩	淡灰褐								粗粒花崗岩の強風化層。岩組織をわずかに残す。指圧で容易に砂状になる。DL級。				3.45	300													
	244.10	5.00														28	4.15	28													
5																	4.45	300													
																34	5.15	34													
6				強風化花崗岩	淡灰褐	w5	h4	E					粗粒花崗岩の強風化層。岩組織は明瞭であるが，指圧で容易に砂状になる。DM級。				5.45	300													
	242.10	7.00														45	6.15	45													
7																	6.45	300													
																50以上	7.15	50	250												
8				風化花崗岩	灰褐	w4	h3	D					粗粒花崗岩の風化層。コアは脆く，指圧で容易に礫混じり砂状となる。DH級。GL-7.50～8.10mは，組織が細粒で比較的硬質。一部岩片状を呈す。				7.40	250													
																50以上	8.03	50	70												
9																	8.10	70													
																50以上	9.15	50	180												
10	239.10	10.00							V				GL-9.60～10.00mは，比較的硬質であるが，ハンマーの軽打で破砕し，砂礫～岩片状となる。				9.33	180													
																50以上	10.00	50	50												
11																	10.05	50													
12																															
13																															
14																															
15																															